

接続事業者向け光配線区画の見直しに係る今後のスケジュール

- 2012年3月29日付け情郵審答申において、「光配線区画を拡大し、1の局外スプリッタ(1芯光ファイバ)がカバーする世帯数を増大させることによって、收容率をより容易に高めることが可能となる」との観点から、光配線区画の見直しを図ることが適当とされた。これを踏まえ、NTT東西は既存の光配線区画を見直すと同時に、それとは別に、新たに接続事業者向けの光配線区画の設定を行うこととしている。
- 接続事業者向けの光配線区画の設定に当たっては、既存の光配線区画とは異なる設備設計、保守及び運用が必要となるため、本格的な提供開始へ向けて、トライアルを実施した上で諸課題の整理があらかじめ必要となる。
- NTT東西は、5月10日に事業者説明会を行い、12月のトライアル開始に向けて、参加希望事業者とトライアルビル選定を進めている。現時点のスケジュールは以下のとおり。

